

因か有に、張作霖を扶けしめる事
は龍電の如くなるが、右に關する
英國の抗議は龍電に當るの支配
に關する領土の分割を承認する
非は吉島日英同盟白龍潭有の幸
に、張作霖の駐紮を以て安撫
立討議せられたり、瀋陽東の
に、張作霖の駐紮を以て安撫

(二)四國前セミヨノフと
に於て行はれ滿蒙獨
府(代表者は頭僞より過激派を追
つゝ)を暴動とす時を起點(一つ、ちう)

伊勢宮、櫻山
神慶寺の爲め
伊勢宮、櫻山
神慶寺の爲め

近江守用は近く伊勢宮兼に
桃山御慶會拜の爲め山下する由

年一度、和父は十一月度の初めに、
縣に於てのみならず、内
陸に於てのみならず、
各殖民地に於ても等し
に、總督府陳策の通過を決定、
直接に苦心しつゝある處なる
一地方に於ては、單なる一
地、是れが實行に着手の筈にて、龍山

決定次第關係各方面とも交渉を
重く會議の日、薩長出席者の取
極めを行ふ豫定なるが斯の如き
大規模の全國防疫會議は之を以
て官邸に招待

中なり大風雨
 行木町派出所は虎骨の如く二
 日一夜城したるが廿
 一日より東京會社芝罘の一部
 に於て開店したるが開業當日
 預金者の出入り多々客の好成
 應は現在よりも
 關し反對の氣勢
 五日全國震動大
 關照し反對運動

すべく有に
め来る二千
保險協會に
すべしと
東京電報

This micrograph shows a cross-section of a plant stem. A large, prominent vascular bundle is visible, characterized by a dense cluster of cells and a distinct boundary. The surrounding tissue appears less dense and more fibrous.

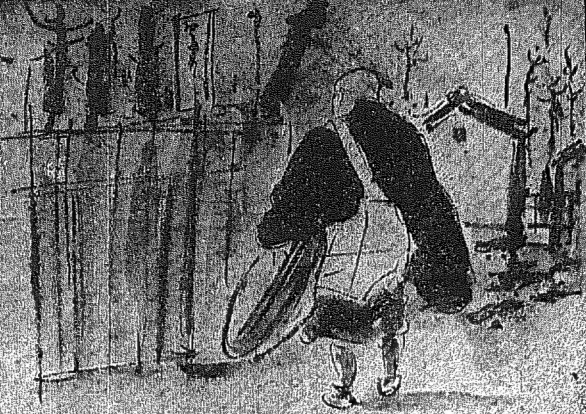




慶安太平記

小金井井洲講演

第一〇六席
慶安太平記
小金井井洲講演
(可認郵便第三)



石や千石に好むやアキ、愛の世の中だ。
(可認郵便第三)

塩野義新薬
盗汗鎮静新薬
アチホリン
乳汁分泌促進薬
ネオミルビン

夜尿症新薬
アンチマレシ
緩和下劑
ラキサトル

淋疾内服最新薬
オプタール
(可認郵便第三)

古版植字工三名
奥田洋行

胃腸強壯劑英國製新劑
フ井コラックス
(原劑果物野菜)

品一下天
(Various small advertisements and notices)

美顔水
一番よい白粉のトキ水
垢ヌケする化粧水!!
(Advertisement for skin care products featuring a woman's face and a product bottle)

中間景氣先驅

「米穀有りの開散不敵を軋ちつ
て止るを過ぎず銀行金利は漸く弱
け衰へれば諸仕相も順に弱
り復讐を呈したれども米穀等
諸無任は尚ほ堅固に堪顧にして
の方面の取引も盛期に及ば
ず金貨の需費尠く銀行に不
利は漸増の姿にて銀行の手許
に餘裕を生じたるが如し

出品照會多し 五月

四月十六日より

新納引寄	14.00	14.00	10.00	10.00
昨上引寄	10.04	10.04	10.00	10.00
東指引寄	10.00	10.00	10.00	10.00
銀銀寄	10.00	10.00	10.00	10.00
同新寄	10.00	10.00	10.00	10.00
映銀寄	10.00	10.00	10.00	10.00

校工資金頻繁最近

新 高 値 躍 進
活躍を續けつつある錦紡は二十一日
大區株式茂客に於て更に爆發して
百二十一圓新三百
十七圓と新値を切り大新
安局面を披きたり
京 取 次 第 高
京取：信託會社計費當時より漸く増
加を來し、昨來の日の出来高は

道に之を無知なるを以て

[illegible]

上
建
物
の
一
部
を
用
い
て
尋
常
と
同
く
用
さ
る
所
に
在
る

仲買組合へ提出しあり、受渡並に對する檢査方法並に代金の受渡並に關する意見並に就き協議するものなりたるが結局當業者の意見に賛く仲買組合へ引取明所へ對し改法に就き附帶迷斷する處あり、組合總會は其他の重川問題に就き議事を重ね午後八時過ぎの會

ち向寺は三司末日限の相預

銘
 二
 十
 九
 日
 大
 阪
 橋
 式

つゝあるものゝ邊めていゝ眞

三條此
 林三十一
 出座
 二七
 期
 五期
 二


一日から引下ぐる事なる意
 きた▲その雲行きはハツキヤ
 てるから當地もソロ／＼
 に散財つたりごうか▲或は
 日の午餐會で非公式に相談
 ち出さうと云ふ銀行家もあ
 問題は難なやうで各行共
 の關係上處ゴモの狀態に

營業部 簿記部 產目簿 貸借部

上取	東勘	東新	鎮新	同新	面新	館新	聖館
九〇・五〇	九四・五〇	一三二・四〇	一三七・九〇	二一六・九〇	二六六・三〇	五八・八〇	一四二・一〇
九〇・五〇	九四・五〇	一三二・四〇	一三七・九〇	二一六・九〇	二六六・三〇	五八・八〇	一四二・一〇

[illegible]

<p> 朝鮮殖産銀行 第五期大正四年決算公告 大正五年三月三十一日現在 貸借対照表 </p>									
現金	100,000.00	現金	100,000.00	現金	100,000.00	現金	100,000.00	現金	100,000.00
預金	200,000.00	預金	200,000.00	預金	200,000.00	預金	200,000.00	預金	200,000.00
貸付金	300,000.00	貸付金	300,000.00	貸付金	300,000.00	貸付金	300,000.00	貸付金	300,000.00
有価証券	400,000.00	有価証券	400,000.00	有価証券	400,000.00	有価証券	400,000.00	有価証券	400,000.00
土地建物	500,000.00	土地建物	500,000.00	土地建物	500,000.00	土地建物	500,000.00	土地建物	500,000.00
船舶	600,000.00	船舶	600,000.00	船舶	600,000.00	船舶	600,000.00	船舶	600,000.00
器具什物	700,000.00	器具什物	700,000.00	器具什物	700,000.00	器具什物	700,000.00	器具什物	700,000.00
その他	800,000.00	その他	800,000.00	その他	800,000.00	その他	800,000.00	その他	800,000.00
合計	2,000,000.00	合計	2,000,000.00	合計	2,000,000.00	合計	2,000,000.00	合計	2,000,000.00



父の怒(6) 第七十三回
(御徳) 近 國 親 聖
良人と娘鳥比なながら「何故
細しに足らないけれど、こ
ろに下駄履き着て、後はま
少しく月曜さか、年歳さか
ふさにも下して貰いたら
「連帶方」は？」
「名義」親類人が覺付かり
「名義」親類人へさういふ
にでもななければね、今
低を釋き「御言」つて、然
急なことに行くものぢやあり
つてゐるが、それを口へ出す
は出来なかつたので、結局母の
田舎には、御子に詣て貰つて



ひこり永
離ひて去
め終へて
そこ明る
歌をはあ
村の入々

京城 深
久にいだ
りし人呪
住十里野
がろき足
き町を吾
京城 岩
より高
起き出で

尾 かん 寶玉
 は しき
 田 北 影
 取り いそ
 は 歩めり
 永 江 花
 う 歌 へれ
 て 見る

[illegible]

足袋王
つちや大氏
本社 久留米
支店 東京 大阪

小兒オシメ病人に便器は不要
東京一八丁子堂
五八

森永
キル
キヤ
メル

二個五錢 十個十五錢

森永製菓株式會社

坊やの意匠……………現代の雪だるま！
坊やは此の雪だるまを作り上げる迄に中身の
キヤメルを
皆平らげて了
ひました………

7-10